

石川県中小企業家同友会

金沢市示野町南52 Tel.076-255-2323 Fax.076-268-5656

DOYU 石川

10
2013.Oct
平成25年10月1日
No.400

www.ishikawa.doyu.jp

熱い経営者と共に学ぶ!

DOYU石川 通巻400号座談会

第4期共育塾第1回／青年部会8月例会／

いしかわ環境フェア2013／各支部8月例会

石川のジャンヌ・ダルク 株式会社ケーシン 村井 京子 会員
代表取締役

あれから一年 有限会社ハヤカワ 早川 賢二 会員
専務取締役

Photo:通巻400号座談会風景(→P.2)



DOYU石川 通巻400号座談会

広報活動と 会社経営は不離一体

副代表理事 藤弥 一司／専務理事 金谷 道憲／広報委員長 宮野 晃

(株)丸藤／代表取締役

(株)シー・プランニング／代表取締役社長

(株)エムビデオプロダクション／代表取締役社長

石川県中小企業家同友会の会内外への情報発信を担う『DOYU石川』が一九七六年六月十七日の創刊以来今号で発行400号を迎えた。広報・情報化の強化は、同友会運動の拡大や仲間づくりに重要な役割を果たすとかねてから期待されており、400号を節目に、今後の同友会活動における広報の意義や方向性について、藤弥一司副代表理事、金谷道憲専務理事、宮野晃広報委員長の三人が語り合った。

広報は最重要

宮野 ● 委員長の立場ですので、少々手前味噌な話になりますが、すべての委員会活動の中で広報委員会は最も重要であると考えています。いかがでしょう。

藤弥 ● その位置付けは正しいと思いますよ。八月二十二・二十三日に名古屋で開催された「〇三組織強化・広報・情報化全国交流会INあいち」に参加しました。そこで中村高明中同協情報化推進本部長から提起されたいたのは、役員の広報・情報化行動指針です。

具体的に言うと、①中小企業家同

友会内外に現状を伝えるだけでなく、会の目的・方針を踏まえ、積極的に発信していく②中小企業家の声の集約など独自の情報を集め、「情報創造」によって世論を形成する③主体である役員や事務局が常に時代認識を持つ④行政やマスコミとの人間関係を構築していく⑤愛知同友会のように広報、情報報、報道の三位一体の組織づくりを目指し、組織整備をしていく⑥中小企業家同友会での広報・情報化活動を自



藤弥 一司 副代表理事

運動を広める団体

金谷 ● 広報が組織の一番上に来なければならぬ重要性はよく分かります。

☆病院・福祉施設用食材卸売

☆セントラルキッチン

★治療用食品の店 ひまわり

0120-200-062

インターネットショップ

<http://himawari-thf.com>

大生食品工業株式会社 〒920-0211 金沢市湊4-68

TEL 076-237-1030 FAX 076-237-1037



金谷 道憲 専務理事

愛知では一千名以上いる会員の10%が広報活動に関わっていると記憶しています。石川では会勢が今、四百十数名ですから、広報委員は現状の十数名ではなく四十名くらいでもいいのではないかと考えています。

極端な話、会員全員が広報委員ということでもいいと思っています。

金谷 ● 石川同友会について言えば、全体的に広報に対する意識が薄いのは反省すべき点でしょう。同友会の理念を社会に浸透させていくには、まず会員みんなが同友会活動の理念を理解して語り部になることが必要です。しかし現状では実践できていない。

宮野 ● 広報は、増強の要だと私は思っています。今の石川の会勢を右肩上がりに持っていくには、広報活動を強くすることが欠かせない。

私自身も同友会の広報委員会の本当の役割を理解できたのは、広報委員になつてからです。

藤弥 ● 広報委員長である宮野さんは、もつともつと前に出て、石川同友会の中で広報委員会の存在感を高めてほしい。そうしないと広報委員会の立ち位置はトップに近いところに来ないと思いますし、その実現を宮野さんに強く期待しています。一緒に頑張りましょう。



宮野 晃 广報委員長

広げようというミッションを果たすためです。広報は、同友会の理念を伝えるツールだと考えてください。

目、耳、口、足を使って

宮野 ● 今年度、広報委員会では、DO YU石川の誌面のほか、ホームページも全面リニューアルしましたが、やはり足りない部分があると感じられますか。

金谷 ● 広報委員会は会報を作るだけではなくて、熱い気持ちを語らなくてはならないと思います。会報のみに頼るのではなくて、あらゆるツールを使って語り部になることが必要です。しかし現状では実践できていない。

宮野 ● 広報は、増強の要だと私は思っています。今の石川の会勢を右肩上がりに持っていくには、広報活動を強くすることが欠かせない。

員が全会員の10%いるのは、広報誌を作るためにではなく、語り部が10%いるか。愛知同友会に広報活動に関わる会員が全会員の10%いるのは、広報誌を作った方だと考えてほしい。広報というものは、目、耳、口、足を使つていくのが本来のあり方だと考えます。

宮野 ● 私もそう思います。

藤弥 ● 中村さんは、広報活動と会社経営は不離一体のものだと強調していました。

宮野 ● 私もそう思います。

藤弥 ● 会社経営は社員が動いてくれないと成り立たないものです。そして、社員を動かすには言葉や文字の力が必要です。広報活動においてもこの点は同じで、文字や言葉で情報や理念を伝えます。こうした広報活動に携わる中で、我々自身も言葉や文字の力が身につきます。

同友会の広報は理念や方針、活動を伝え、運動を社会に伝え広めることにあり、経営においても、理念や方針を社員に伝え、お客様に商品、使命など伝え広げていくという点は同じです。広報で学んだことはそのまま会社でも生かせるわけで、その意味で広報活動と会社経営は不離一体と言えます。

会社経営にも反映可能

藤弥 ● 槍極的な広報活動によって会員が増え、同友会がより活性化すれば学べることもさらに増え、それを会社経営にフィードバックできます。そのためには、広報活動をアクティブに創意工夫していくことが大切で、例えば、会員への会報の取材で経営課題を聞き出し、有志で集まって解決の方法を考えあげるということをしてみるのも一案です。

宮野 ● 基本的には、広報活動によってあげるということをしてみるのも一案です。

宮野 ● 基本的には、広報活動によってあげるということをしてみるのも一案です。

私は今年から広報委員長に就いたわけですが、フェイスブックなど新しい情報発信ツールの活用も含めて、石川同友会を今後さらに活発化させていくよう、「まずは語り部であるべき」という点も念頭に置きながら広報活動に努力してまいります。

活動理念の理解を

宮野 ● 広報委員会の重要性という点で言うと、愛知など広報活動が盛んな同友会では、それぞれに特徴がありますよね。今は違うかもしれません、

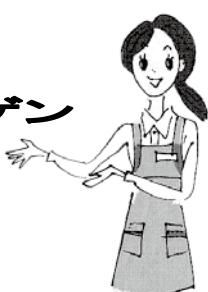
で言うと、愛知など広報活動が盛んな同友会では、それぞれに特徴がありますよね。今は違うかもしれません、

<生活空間をより快適に>

DUSKIN
輝びのタキをまこう
ダスキン ナカゲン

<出会いを大切に>
(株)デー・アイ

野々市市本町4丁目21-48
Tel 076-246-4222



<シニアライフをより快適に>

デイサービス
ヘルパーステーション
そよ風

ホームインステッド 金沢南ステーション

野々市市白山町1-39
Tel 076-216-7666



学び!! 考え!! 活かす!! 委員会・部会・研究会活動記

記

社員共育委員会

第4期共育塾第1回

会社の方針に沿って行動を!



社員共育委員会第四期「社長と社員の共育塾」の第一回講座が八月三十日（金）、金沢エクセルホテル東急で十八社七十七名が参加して開催された。「社員の自主性の發揮」というテーマで、(有)ザズ・デザインの高木弘会員が会社員時代に経営者に対して感じていたこと、自主性を發揮するため必要と思う事など自社事例を交え報告した。ワークショップでは「自主性について」というテーマで、(有)ザズ・デザインの高木弘会員が会社員時代に経営者に対して感じていたこと、自主性を發揮するため必要と思う事などを交え報告した。

マで会員、社員を交え意見を出し合い、「コミュニケーションが取れており社内の雰囲気が良ければ自主性は出てくる、これは経営者が率先して動くことが重要」「自主性とは自分で考えて行動すること、ただし会社の方針に沿って行動しなければいけない」などの意見が出た。

次回は九月二十日（金）、一般社団法人人財開発フォーラムの飯山晓朗会員を講師として地場産業振興センターで「共に学び共に育ちあう風土づくり」をテーマに学び合う。

青年部会

久安会員が覚悟など報告

八月二十四日（土）、青年部会八月定例会が野々市市交遊舎で開催され、四十名（内ゲスト五名）の参加

第41回青全交 in 東京



九月七日（土）第七期経営指針成文化講座の方針講座が青少年研修センターにて総参加者三十六名で開催された。

方針講座一泊合宿



九月十二日～十三日に第四十一回青年経営者全国交流会が東京で開催され、四十七同友会から千六百十五名が参加した。初日は十六

分科会にわかれ学びがあった。

講座の冒頭に水上委員長より、経営指針書での位置づけとして、どこまで進んでいるのかを確認した。統

いてグループ学習では、修正された実践」をテーマに、入社してすぐ起こったトラブル、同友会入会の

きっかけ、経営指針を作成し後継者として覚悟が出来たこと、また社員をパートナーとして捉えるようになったことなどを報告した。また野崎副会長より、青年部会全員の意識の共有を目的に、石川同友会の五か年ビジョンに沿って作成した中期ビジョンの説明があった。

年経営者で世界に誇れる日本の未来を創ろう!」と青年部が五十周年を迎える二〇二〇年に向けて宣言がされた。石川からは十八名の参加。

www.hokurikusunrise.co.jp

印刷から笑顔に繋がる、総合プロデュース。

sunrise group



営業品目／パンフレット、チラシ、パッケージ、記念誌、ビジネスフォーム、ノベルティー・・・

サンライズグループ

総合印刷部門 株式会社 北陸サンライズ
(グループ統括)
石川県白山市五歩市町424-1
TEL(076)275-3535 FAX(076)276-9878

東京オフィス 東京都中央区新富1-15-14 相互新富ビル507号

パッケージ部門 日乃出紙工 株式会社

輪転印刷部門 株式会社 サン・ファーストプリント

海外事業 ABC SUNRISE PRINTING PRESS
(マンマー)

委員会・部会

活動紹介

いしかわ環境フェア2013

経営環境委員会

共同求人委員会 委員長 八田 吉弘

株エイトコンサルタント 代表取締役



地域を支え中小企業の存在を啓蒙

ち自分自身が中同協の共同求人委員会に出席するようになり、なぜ新卒なのか、なぜ共同なのか、なぜ同友会で取り組むのか

が腹に落ちるようになり、この深い活動を会内外に広げていかなければいけないという使命感が湧いてきました。

同友会の共同求人活動は、單一時期から長年続けていた事業でしたたが、休止期間を経て再び、二〇〇七年に委員会として設立されました。その時に委員長を拝命し七年目になります。

十数年ぶりに復活した求人事業活動ゆえに、当初は同友会が唱える共同求人活動の理念を理解し、方向性を確立するまでに時間がかかりました。まずは、約三十年共同求人事業を続けている富山同友会の合同企業説明会を視察させてもらい、とにかくやっていることを真似ることしかできませんでした。そのう

い同期の共同求人事業は、石川では早い時期から長年続けていた事業でしたたが、休止期間を経て再び、二〇〇七年に委員会として設立されました。その時に委員長を拝命し七年目になります。

同友会の共同求人活動は、單一時期から長年続けていた事業でしたたが、休止期間を経て再び、二〇〇七年に委員会として設立されました。その時に委員長を拝命し七年目になります。

同友会の共同求人活動は、單一時期から長年続けていた事業でしたたが、休止期間を経て再び、二〇〇七年に委員会として設立されました。その時に委員長を拝命し七年目になります。



いしかわ環境フェア2013が八月二十四日（土）二十五日（日）に石川県産業展示館四号館で開催された。環境経営委員会はブースを設置し、会員企業のエコ商品と中小企業家同友会を紹介した。シアターでは

マイクロ・テック株橋本会員が省エネナビ等セミナーを行い、ノムラ合成㈱野村会員がLED照明の効果と家庭の断熱「ボリカーボネット」の効果を実演した。ブースには㈱浜中たたみ店・浜中会員が畳の縁で作ったバッグを展示し来場者から問合せがあった。

二日間の来場者数は二万四千二百人で、同友会ブースには約三百五十名（一・四%）が訪れ、「中小企業と同友会活動のアンケート」には二

百五十五名が回答を寄せた。設問では、日本に在る四百二十万社の会社のうち中小企業の占める割合は何%か、設立後十年存続する会社は何%あるか、と中小企業の大切さを伝え家同友会を紹介した。シアターでは

また「経営者は中小企業家同友会でどのような活動をしているか」パネルを見て回答してもらい同友会活動を紹介した。「よい会社・よい経営者・よい経営環境をつくる」と記述した人は百八十六名に上り、ブース当番をした環境経営委員と来場者との会話が窺え、啓蒙効果も高いと推定できる。アンケート回答者は百五十五名が回答を寄せた。設問では景品として蚊取り線香を渡しました。これはミャンマーが大洪水の折に日本から支援物資を届けた御返しに某会員がミャンマーから頂き環境フェアに寄贈してもらった物だ。

同会場の「いしかわエコデザイン賞」公開プレゼンテーションでは㈱家村商店家村会員が会場入口に飾られた薄剥板花材・R積層経木（サリ）を用いたオブジェの説明を、すき省水産㈱杉原会員が能登ふぐ活用の地域振興を、㈱高屋設計環境デザインルーム高屋会員が紙管と膜天井によるエコシステムを披露した。

石川県指定 居宅介護サービス事業
株式会社 新世紀ケアサービス

☆明るく、やさしく、あたたかく☆
介護相談はいつでもどうぞ！

誰でも自分の親に質の良い介護を受けてもらいたいですよね。悪いより良い方がいいに決まりますから。では数ある介護施設でどこがいいか？ 採算面から逆算して「これだけの介護ができる」という施設より、「できるだけの介護をして」何とか採算を合わせる施設がいいのです。そのためには強力なスタッフと、一定規模の売上が必要です。

金沢市北間町ホ181 TEL 237-3847 FAX 237-3842 株式会社 新世紀ケアサービス 代表取締役 佐々木康富



10

月の行事案内

申込みは、同封の返信用紙またはe.doyuからも出来ます。

<http://e.doyu.jp/ishikawa>

所属支部に関わらず、どの例会、講座にも自由に参加出来ます。

第28回経営者フォーラム

「人を生かし地域づくりと共に企業の維持・発展を目指そう！」

厳しい経営環境、大転換時代にあっても、人を生かし地域づくりと共に経営基盤強化・発展を目指す経営体験を基に学び合い実践に繋げる。

10月23日(水) 受付15:00~

会場 ANAクラウンプラザホテル金沢

●問題提起 15:30~16:00

●分科会 16:10~18:40

●懇親会 18:50~20:10 (懇親会費6,000円)

22日以降のキャンセルは懇親会費負担

※詳細は先月同封チラシ参照。ゲスト配布用は事務局にあります。

問題提起 15:30~16:00

報告者 岩木 弘勝 代表理事

(株)サクセスブレイン 代表取締役社長

テーマ 「なくてはならない会社になるために」

～同友会が目指す企業づくり～

5か年ビジョンを発表した本年、5年後を展望し、運動方針に掲げた、元気な企業、経営者、地域づくりに向けた問題提起を行います。

分科会 16:10~18:40

■第1分科会（元気な企業づくり・経営者づくり）「人を生かす経営」覚悟と徹底実践で強靭な会社を目指す！

報告者 山田 茂 氏 (株)山田製作所 代表取締役社長 (大阪同友会 副代表理事／中同協経営労働副委員長)

あなたの会社は今どのような状況ですか？企業にとっての健康診断といえる「企業変革支援プログラム」は自社の立ち位置を正しく把握でき、進むべき方向を明確にします。強靭=強い（ストロング）から、Resilience（レジリエンス）=しなやかさへ。中小企業を取り巻く環境が厳しい中、どんな困難な状況にあっても、へこたれず情勢の変化に「しなやかに」対応していく、これが「強靭」ということです。同社は売上9.5%ダウンの危機を乗り越え、「良い現場は最高のセールスマン」として現在は海外も含め年間約250社の見学者が来る企業へと進化しています。企業変革支援プログラムを利用し、その気づきを経営指針成文化の全社的実践に活かして、強靭な高付加価値企業を目指す体験を語ります。

■第2分科会（元気な地域づくり）「石川の地域をよくする」

講師 山出 保 氏 石川県中小企業団体中央会 会長（前金沢市長）

前金沢市長としての経験を元に、石川県内の地域活性化への想いを中心にお話いただき、その後、山出氏と前代表理事の玉田会員をパネリストに、高屋委員長をコーディネーターとして前半の話を深堀りします。20年間にわたる市長在任中に情熱を傾けた「まちづくり」。その記録をまとめた「金沢の気骨文化でまちづくり」を今年4月に出版した山出氏と共に、元気な地域を作るためには何をすべきかを考え、それぞれの役割について考える場とします。

■第3分科会（元気な同友会企業）「会社をつくる。人間をつくる。社会をつくる。」

報告者 喜多 甚一 会員 ビーインググループ CEO (株)ビーイングホールディングス 代表取締役社長

会社をつくることは、人間をつくること。人間をつくることは、社会をつくること。何のために経営するのか？と問われれば「社会をつくる人間をつくる」すなわち「社会のお役に立てる人間づくりのために経営する」と答えるこれがビーインググループの経営目的であり、ビーインググループの存在意義です。発展する理由とこれらについて経営哲学を交えて語ります。



すべての企業は、潜在能力を眠らせている。

サクセスブレインのミッションは、企業を黒字化し、永続する企業にすること。そのミッションを達成するために、企業が潜在的に持っている100の力を、最大限に引き出したい。そのためのマネジメントを組織をあげて支援します。

株式会社サクセスブレイン

×

税理士法人サクセスブレイン

〒920-0364

金沢市松島2丁目191COMビル3F

TEL: 076 (269) 8653 FAX: 076 (269) 8654

URL: www.success.co.jp

新入社員フォローアップ一泊研修 [詳細・申込みは先月同封チラシ]

【日 時】 10月3日(木)10:00 ~ 4日(金)15:00解散

【会 場】 シーサイド松任 白山市相川町2462番地 Tel076-274-3190 現地集合

<http://www.city-hakusan.com/stay/seaside.html>

【講 師】 竹澤 敦子 氏 アリス国際学園 理事長

【対 象】 新入社員及び入社2年未満・参加企業経営者他

【参加費】 一人10,000円(1泊4食・資料・会場費含む)

◎服装: スーツもしくは社内で着用の制服

[主な研修概要]

- ◆グループワーク「仕事の成功例・失敗や悩み」
- ◆先輩の体験から学ぶ
- ◆悩み相談会(懇親会)
- ◆仕事の進め方(マインドマップ手法)
- ◆グループ討論「楽しむ工夫」
- ◆自分が貢献できること宣言

共育塾

第3回

【日 時】 10月25日(金)18:30~20:50

【場 所】 地場産業振興センター新館第12研修室

【報告者】 西川 晃次 会員 (株)香輪社

【テーマ】 働きやすい職場づくり

第4回

【日 時】 11月29日(金)18:30~20:50

【場 所】 金沢国際ホテル

【報告者】 赤石 義博 氏 中同協相談役幹事

シルバービジネス研究会

【日 時】 10月16日(水) 17:00~19:00

【場 所】 同友会事務所

【報告者】 乗地 茂勝 会員 大生食品工業(株)

【テーマ】 「非常食について」

【内 容】 いつ起こるかわからない自然災害。どういう状況下においても食は命を繋ぐ源です。いざという時のために、今注目されている非常食について、最新の情報、商品など紹介します。

第1回ゲストオリエンテーション

【日 時】 10月10日(木) 18:30~21:00

【場 所】 近江町交流プラザ 集会室

[主な内容]

- 「同友会について」～歴史・理念・学び方～
- 「同友会での学びと気づき」
- 「グループ討論」

ゲストの方をお誘いいたさ、一緒にご参加ください。
新会員さんの参加も大歓迎！！

※詳細は同封のチラシを参照下さい。

石川たんてい学

【日 時】 10月29日(火) 12:30~19:30

【場 所】 航空自衛隊小松基地

【講 演】 小松基地司令 山本祐一 氏

【見 学】 基地施設の見学 詳細:チラシ必見

[スケジュール]

- 12:30 JR小松駅 西口 出入口前 集合 → タクシー乗合せ
13:00 小松基地 講演と見学
15:00 移動 → 小松駅周辺の散策
18:00 懇親会「餃子菜館 勝ちゃん」

【懇親会参加費】5,000円(飲物代別)

レンズが
割れた!
メガネが
割れた!

今すぐメガネが必要!
そんな時に
お電話ください!

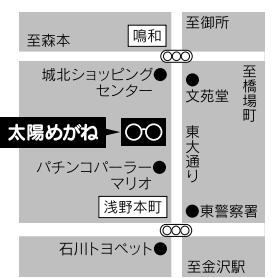
困った時のメガネレンタルサービス

救援レンズ
サービス

251-9902



〒920-0804 金沢市鳴和2-2-3
TEL.076-251-9902
ホームページ <http://www.taiyomegane.com>



社員への感謝の気持ちを忘れない

8月支部例会報告

支部例会参加人数一覧（人）

支部/人数	会員数	自支部	社員	他支部	ゲスト	合計	支部参加率	総参加率
能登	37	18	2	7	2	29	49%	78%
金沢駅西	92	31	0	2	4	37	34%	40%
金沢中央	110	19	0	4	0	23	17%	21%
金沢城南	137	28	2	4	1	35	20%	26%
南加賀	35	18	0	2	0	20	51%	57%
計	411	114	4	19	7	144	28%	35%

※会員数は本部6名を除く。他支部は本部を含む。

能登支部

8月21日(水)

報告者 宮野 晃 会員
株式会社 ビデオプロダクション
代表取締役
「夢は社員を幸せに」する」と



平成元年に食品会社に就職、三年後に入社したがその年の月商が五千円。先行き不安で眠れない夜が続いた。効率を重視して必死で働き、儉約し資産形成に努めた。入社後三年で

社長を継ぎ、まず安定した収益構造に変えようとした。貯蓄した個人資産を投資したところ労せず数倍に増えた。苦労して収益を得る本業と比べギャップを感じ、何のために仕事をしているのかわからなくなつた。またエンディングビデオのヒットをきっかけに傲慢になり、利益至上主義に陥った結果クレームが頻発した。何とか止めようと従業員に話をするが、体質は簡単には変えられない。

平成十四年同友会に入会。当時、企業は利益を出せば良く、経営理念は必要ないと思つていたがある会員から「それでは誰も入社して来ない」と言われ、魅力ある企業を作るには経営理念が必要と感じた。突き詰めて、金儲けではなくお客様を感動させるために仕事をしていることに気付いた結果クレームが激減した。

自分の夢は社員を幸せにすること。楽しさとやりがいを持つて仕事をしてくることでクオリティーの高いものが生まれると思う。

金沢駅西支部

8月28日(水)

報告者 丹羽 雅治 会員
大西運輸株式会員
「自分ができるのは社員が働きやすい環境を作ること」



三十歳を前に「このままドライバーをしていられない」と退職願を出したが、福井営業所設立の所長を任された。人の採用・育成に苦労した。その時、自分が高い物指しで社員を見ていることに気づかされ、接し方を変えるとうまくいった。

「管理職は人をうまく使って最後の数字を見て笑うものだ」と人から言われ真に受けた。社員とは業務だけの上辺の関係になっていた頃、配送物をコンビニに捨てるという事件が起きた。自分の体裁だけを考えて会社ごっこをしていたことを反省し、ここから考え方方が変わり、社員と仕事に真剣に向き合うようになった。

順調にいくとまた失敗を起こした。日曜日の商品トラブルの会議を欠席し、子供の行事を観戦した。謝罪と対策の報告に取引先行くといい加減な対応を見透かされた。社長からは「明日から来なくていい」と言われたが、お客様や社員のことを思い行き続けた。助けてもらつている人達に応えるのが幹部の職務と気づいた。

自分ができるのは社員が働きやすい環境を作つてやることしかない。実際に行動してくれるのは社員（ドライバー）。だから心から「有り難う」という感謝の気持ちを忘れない。

税務相談・経営指導・相続対策・事業承継・会社設立・建設業許可申請

税理士法人 北陸会計 代表 谷 久夫

〒921-8041 金沢市泉2丁目5番8号 TEL 076(280)8888 FAX 076(226)0404
URL : <http://www.hokurikukaikei.com> E-mail : info@hokurikukaikei.com

金沢中央 支部

8月20日(火)

報告者 西野 桂介 会員
赤坂ビル株 代表取締役

「地域に必要とされるために」



ショッピングセ
ンター「パレツ
ト」の所有・管
理・運営をし、二
十九のテナントと
二店の直営店で、
今年三十八周年を
迎えた。

同友会の経営指
針講座受講で地域との繋がりを考えるよう

なった。金沢近郊に以前あったショッピングセ
ンターは殆どなくなり、オーバーストア状態
だ。商業施設単体での集客には限りがあり、複
合的で総合的な集客が求められる。施設間の競
争から地域間の競争になってきている。その結
果、地域に魅力がないと、訪れたい、住んでみ
たいと思わない。地域の魅力づくりには、集客
施設は一つの要素であつて、加えて地域の歴
史、風土、自然環境、交通、教育、医療など全
ての調和が保たれていることが必要だ。そして
それらを次の代に引き継ぐ責任がある。

今後はまず地域に住まいし事業を営む者同士
が連携することで魅力ある地域づくりの第一歩
になると考え、笠舞地区商業振興会（仮称）を
立ち上げたいと思っている。地域に必要とされ
るために「お客様との相互信頼を築き、住み
たくなる地域づくりに貢献できる商業施設を創
る」という理念のもと日々勤しんでいきたい。

金沢城南 支部

8月22日(木)

報告者 都原 聖顕 会員
株 フィットアカデミー
代表取締役社長

「指針講座で多くの学び」



せっかく優秀な
人材が集まつてい
るのに活かせてな
いこと、組織とし
て全く機能してい
ないことにどうし
ていいか分からな
かった。そんな

時、理念経営を知り同友会の第五期経営指針講
座を見学し、真似で社内発表したが社員は無反
応だった。今思えば一方的な発表だった。理念
経営の本当の意味を分かつていなかつた。

そこで、第六期経営指針講座受講と外部コン
サルによる社員研修を受けることにした。社員
研修では個々の社員の優秀さに気づかされた。
すごく素直に吸収している姿を見て、社員は知
らないだけで、教えてないことに反省させられ
た。このメンバーが一致団結したら絶対強い組
織になると思った。出来てないのは、自分の不
甲斐なさと悟った。第六期経営指針講座を受講
し沢山の助言をもらつた。何のために経営する
のか、我が社の存在価値、働き甲斐のある会社

についてと多くのことを学ばせてもらった。
現在、組織力強化中でまだまだ動き出したば
かりで課題も沢山出でてきているが、全員で協力
し進んでいける組織になつてきていると思う。
社員を信じて任せることで失敗もするが成長も
するし、活き活きと働くことに繋がつていてる。

南加賀 支部

8月23日(金)

報告者 中島 英昭 氏
有 A.D.ポイントニュービレッジ
映像部 部長

「技術者から営業担当者へ」



社員数は最高時
で、アルバイト含め
十五人の人員で運営
していた。しかし、
順風満帆が急変した
のは、前社長が急遽
会社を去ることにな
ったから。この時は暫く社長不在のままの經
営を続けることになった。契約的な取引やり
ピートオーダーがあつたので、新規開拓を考え
なくとも経営が成り立つていたが、そんなに甘
くはない、だんだん経営難になつていった。

そんな時に、A.D.ポイントに吸収される話を
頂き、現在の映像部が始まった。この時で、す
でに社員数は半分以下の人数になつっていた。A
D.ポイントが営業をメインとした会社であつた
ため、今村社長が自身の印刷の営業に加えて、
映像の営業も兼ねてくれることになった。今ま
でのクライアントとは別の方向に仕事が増え始
めた。これ以降は、学校や企業といったクライ
アントが増えた。

昨年末に営業強化ということで、社員の中か
ら一番ずぶといと言ふ理由のみで、営業を担当
することになった。営業の仕方もわからずに広
告代理店・学校・企業への飛び込み営業をして
いたが、成果はでなかつた。今回の例会で皆様
から、どのように営業をしていけば良いかアド
バイスを頂戴したい。

頭のテッペンから足の先まで
作業用品なら向でも揃います!

金沢中央店

〒920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL. (076)231-1121(代表)

鶴来支店 (物流センター)

〒920-2154 白山市井口町198-5
TEL. (076)273-1220(代表)

作業服 制服



(株)アイビー

本社…金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076) 231-1121



野々市支店

〒921-8815 野々市市御諒塚4-93
TEL. (076)227-9891(代表)



アイビーグループ
アイビー七尾



〒926-0033 七尾市千野町へ9番地
TEL. (0767) 57-3740(代表)

石川のジャンヌ・ダルク



目標と目的の設定を明確に

平成十四年に福井県で創業、昨年四月に金沢営業所を設立し経営革新支援事業を行っている。

経営革新支援事業とは、C

M（コンストラクション・マ

ネジメント）と言われ、クラ

イアントの事業に関する様々

な支援事業である。例えばク

ライアントが飲食業を新規で

立ち上げる際、出店の立地条

件調査から補助金申請、店舗

の設計、建設、開業までの社

員教育をクライアントに代わ

り広い範囲で支援していく。

日本ではまだ定着していない

が、近年大変注目されてい

る。工場の移転や社屋設立、

ビル建設、住宅新築などでC

Mを提案している。

多くの提案と支援が出来る

のは、女性経営者、男性経営

者の障壁を取り除き、人とし

て経営者として進むべき仕事をしているからで、大切な部分を見失わずコアな部分を残しつつも改革し目標と目的の設定を明確にしているから。

以前は建築業を営んでいたが、廃業して今の事業を行っている。山もあつたが谷も経験した、思い悩むこともあつた。だからこそ今一度奮起し、今の事業を行えている。

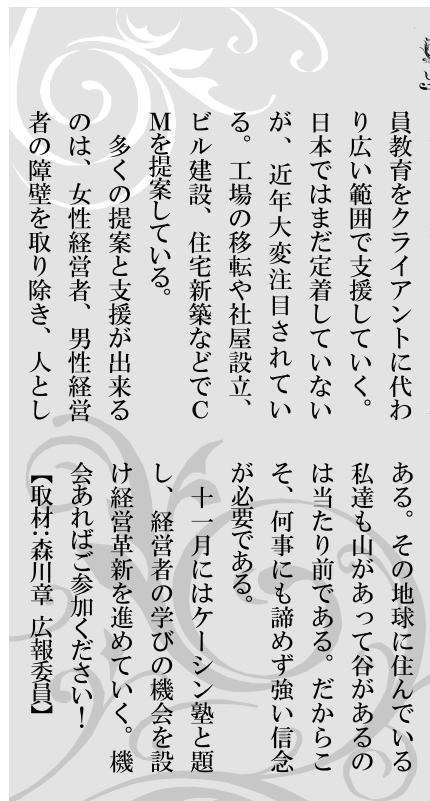
地球には八八〇〇mの山もある。私達も山があつて谷があるのは当たり前である。だからこそ、何事にも諦めず強い信念が必要である。

十一月にはケーシン塾と題して、経営者の学びの機会を設け経営革新を進めていく。機会があればご参加ください！

村井 京子 会員

株ケーシン 代表取締役

震災食を作つて試食会
（株）丸藤（藤弥一司会員）



製造業

震災食を作つて試食会
（株）丸藤（藤弥一司会員）



藤弥一司会員（株）丸藤が理事長を務める特定非営利活動法人 災害支え愛ネットワークさくらでは、災害時等困ったときの知つておいてほしい知識として「震災食を作つてみよう」を石川県衛生士会の協力で8月25日に開催した。理事長の藤弥会員は「9月1日の防災の日に向けてこうした勉強会を開催できたことは意味深い、学んだことをそれぞれ持ち帰つてほしい」と挨拶した。

災害でガス、水道が止まつても身近な道具と

会員トピックス

簡単な材料で作れる真空調理法でご飯、煮物等計5品を作り試食した。とても美味しく簡単だったため参加者からは目から鱗が落ちる思い等、感動の感想があった。予期せぬ事態に遭つた時にどう対応するのかを考えさせられる機会となつた。

今後の予定として、9月23日の金沢エコフェスタで福島の産物を販売するほか、10月5~6日に3回目となるいわき郡山視察ツアーを行い薄磯海岸の視察や福島同友会郡山支部後継者塾の会員と情報交換を行う。

サービス業

精進料理で「愛菜カレー」販売
（有）京武藏（梅原竜一会員）

同社が運営する精進料理の祥ではこの夏より新メニューとしてカレーの販売を始めた。

商品名は愛菜カレー、昆布だしをベースにセロリ、トマト、にんじん、玉ねぎ、生姜など地元でとれた新鮮な野菜をたっぷりと仕込んだ純和風のカレーソースとヘルシーな古代米が絶妙のマッチングを見せる。

野菜のつぶつぶ感が新鮮で、野菜本来の自然な甘さとパンチの効いた辛さのコンビネーションが食欲をかきたてる。美容や健康、菜食志向の皆様にも最適な一品。是非一度ご賞味あれ。

お問い合わせは076-257-0081まで。【取材：宮野晃 広報委員】



同友会
の皆様へ

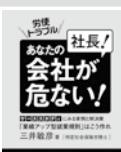
『解雇』『労基署』『残業代』『労働組合』
『うつ病』『セクハラ・パワハラ』など
労使トラブルは当センターへご相談下さい!!

あなたの会社を守る最適な解決策をアドバイス致します。お問い合わせは無料です。

金沢 労使トラブル解決センター ☎(076)221-2114

運営：社会保険労務士 山田事務所

詳しくは » http://toraburu.kanazawa-center.jp/ [金沢 労使トラブル解決センター] 検索



ロングセラー著者
三井 敏彦
金沢中央支部所属

<2013年度9月-理事会> 2013年9月4日(水) 14:00~15:30 同友会事務所

出席: 21名+代理1名、欠席: 2名、事務局5名、議長: 金谷、議事録署名人: 田野口

【報告事項】

【1】本部会

*臨時総会は金谷実行委員長と総務委員会、新春講演会は木村実行委員長とグループ担当副支部長が担当する。

*役員選考委員会を10月に立上げる。

【2】事務局

*本年度同友エコで事務局がA企業部門で全国モデル事務局賞が決まった。環境保全のためペーパーレスなど今後もご協力お願いします。

*午後の時間帯に会員訪問に出ている頻度が多くなりました。お急ぎのご用は事務局員の携帯までお願いします。

【審議事項】

【1】新入会員の承認 承認月2013年9月(入会月2013年9月)

【承認】1名の新入会員の入会を承認する。

【全体討論】

「経営者フォーラムの成功と同友会の例会について」

■例会について

三柳: 3ヶ月前に報告者を決め、プレ報告を行い。当日を迎えるような段取りを例会委員会で申し合せた。

田野口: 8月の例会報告が良かったのはしっかりしたプレ報告の結果だ。感動から実践へのプロセスに繋がる中味を濃いものを追及しつづけます。

姥浦: 能登支部は同友会らしい例会になっているのか? プロセスも含め問題があると認識している。

宮野: グループ討論はあったほうが良い。

木村: 全体質疑だけだと質問しない人は聞きっぱなしで終わる。グループ討論では全員の発言機会がある。

金谷: 奇をてらうことなく、普通の例会、またグループ討論でできる例会づくりを進めていきましょう。

■経営者フォーラムの成功に向けて

乗地: 我々は今回のフォーラムで企業の維持・発展を目指し、

全体の問題提起から分科会それぞれのテーマの切り口で学びを深め実践に繋げるかが問われる。参加目標は200名。

〔第1分科会〕 化生／吉田: 委員4名で株山田製作所(大阪)を訪問。企業変革支援Pを活用した全社一丸経営を学ぶ。中同協しんぶん9/5号に山田氏の掲載があるのでご覧下さい。

〔第2分科会〕 木村／高屋: 前金沢市長の山出氏の講演と山出氏と玉田前代表理事の対談でコーディネートは高屋委員長。

〔第3分科会〕 藤弥／松岡: 喜多会員を訪問、同友会の「人を生かす経営」と共通点が多い。

田野口: フォーラムを機に役員はゲスト1名を連れての参加を呼びかけます。

木村: 今回支部長にも多大なご苦労かけるが、全員の返信を取ろう。

井上: 内訳は能登15名/金沢駅西45名/金沢中央55名/金沢城南65名/南加賀20名です。

姥浦: 県行事からの刺激で能登支部の質・量アップの機会としている。

化生: 能登支部からの参加について、バスの対応も考慮しましょう。

金谷: フォーラムは全国経営研究集会をモデルに、経営指針、社員共育などを通して経営課題を解決していくことが目的だ。

吉田: 同友会の存在意義を外部に知らせる絶好の機会。また、グループ討論成功の可否によってフォーラムの成功の可否も決まる。グループ長の研修会も開催しよう。

三柳: 例会委員会としてもグループ討論モデルも考えていきたい。

山下: 2月の役員研修会でグループ討論の大切さを学んだ事も今一度確認しましょう。

討論のまとめ

①分科会合同でのグループ長研修を開催し、質的充実を図る。

②当日200名の達成が成功のパロメーター。理事一丸でご協力よろしくお願いします。

■次回日程10月2日(水) 14:00~15:30 同友会事務所

八月二十六日、シルバービジネス研究会定例会が行われ岩下琢也会員(金沢QOL支援センター(株))が事業報告と課題など報告した。参加者9名。

同社はリハビリ型の訪問看護ステーションとデイサービス、介護事業開業コンサルティングおよび研修事業をしている。地域の医療、看護、福祉のネットワーク作りを目指し、訪問看護ステーションとの連携強化により在宅のQOLを支援していきたい。リハビリ型訪問看護の利用者は約百四十名で精神疾患も受け入れられるのが強み。今後は訪問看護の拡大、A型事業所開設(障がい者就労支援)、自費サービスの確立と展開をはかつていただきたい。

シルバービジネス研究会
連携強化で在宅QOLの支援

MARU FUJI CO.,LTD.

企業が持つ「製品」、「サービス」の魅力を引き出し、その魅力を確実に届けたい人へ届ける
私たちは、情報発信の支援を通してお客様の繁栄に貢献します。

株式会社 丸 藤

〒920-0059 石川県金沢市示野町36番地 TEL.076-233-3950 FAX.076-264-8043 URL <http://www.mdm-web.com/>

■販売促進計画の企画立案(現在の取組みの検証及び、見直し、実施、検証) ■プロモーションコーディネート(コピー・ライティング、グラフィックデザイン、写真撮影) ■グラフィックデザイン(各種印刷物、POP、パッケージ、包装資材、イベントブース) ■印刷物製作(チラシ、ダイレクトメール、ポスター、パネル、パッケージ、包装資材、ノベルティグッズ、SP商品、Tシャツ、伝統工芸品を活用したプレミアムSP商品の開発) ■オンデマンドプリントサービス(小型ロットの印刷物) ■バリアルブルプリントサービス(宛名印字、ナンバーリング)

株式会社 mdm
(エムディーエム)

〒920-0961 石川県金沢市香林坊2丁目8-24 TEL 076-232-2678 FAX 076-264-2670 URL <http://www.mdm-web.jp>

■WEBサイトの検証 ■WEBサイト構築支援 ■データベース設計 ■ショッピングサイト構築及び、運用支援 ■株式会社丸藤との連携による、プロモーション

あれから一年

Vol. 14



早川 賢二 会員

(有)ハヤカワ 専務取締役

2012年10月入会

経営理念の大切さを感じ

入会して一年、「経営理念」の大切さがようやく分かった。特に金沢城南支部の八月例会で、(株)フィットアカデミー都原会員の報告を聞いて痛感した。織田副支部長が、「経営指針講座を受けて顔が変わった」と言っていたのが印象的だった。それほどまで経営指針で人が変わるものかと。当社では現在独自の経営指針はないが、親会社の「品質・環境方針」と「行動指針」がある。それをもとに、自社に置き換えてアレンジしたものがある。内容は、『有限会社ハヤカワは、医薬品容器の総合メーカーとして、人と環境に優しい、高品質で安全・安心な製品を供給する』

【取材:金谷道憲 広報委員】

新入会員紹介 (敬称略)



能登健太郎

●金沢中央支部 ●堀岡グループ
能登印刷株 代表取締役社長
白山市番匠町293
TEL: 076-274-0084
FAX: 076-274-0016
<http://www.notoinsatu.co.jp>
info@notoinatsu.co.jp
第一推薦者: 岩木 弘勝
出版・商業・業務用印刷、企画・編集・出版、マルチメディアコンテンツ制作

各種変更 (敬称略)

【住所・TEL・FAX 変更】

地渡 政彦

金沢市藤江北1丁目380

TEL: 076-256-1140 FAX: 076-267-1577



9月 会員数
全国42,927名
(中同協9/1報告)
石川同友会(9/4理事会)
418名

これからも広報誌を通じて会員同士、より強い絆を築いていきますことを願つております。皆様のご協力をお願い致します。

DOYOU石川
代表理事
岩木 弘勝



今月の
かみ
人

株式会社 シー・プランニング
金沢市八日市1丁目 639 番地
Phone 076-287-3951
「いい家」プロジェクト
建築設計施工
<http://www.c-pla.co.jp/>

C·planning
architecture design & build